

☆金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教員公募☆	
募集人員	テニュアトラック助教 1名
任期	<p>任期付き常勤助教(任期は原則5年)</p> <p>テニュア付与の可否については、任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。本学テニュアトラック制度の規定については、下記 URL をご覧ください。</p> <p>http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2019/04/tenure.pdf</p> <p>※テニュア付与基準の概略</p> <p>(1) 国内外で、当該分野における研究成果が特に優れていると認められること</p> <p>(2) 適正に計画された研究計画が達成されていること</p> <p>(3) 十分な競争的研究資金を獲得していること</p> <p>(4) 学生に対する教育成果(研究指導および講義内容)が優れていると認められること</p>
専門分野	<p>化学工学分野(機能性・生体微粒子プロセス)</p> <p>着任後は、学内の研究課題【社会実装に向けたマテリアライズサイエンスの構築】グループに所属し、同グループの教員と協力して機能性・生体微粒子の創製や特性評価、ならびに利用技術開発などの研究に取り組んで頂きます。</p>
担当授業科目	<p>理工学域 フロンティア工学類・大学院自然科学研究科博士前期課程 フロンティア工学専攻での化学工学およびマテリアルデザインに関する科目、ならびに実験などの実習科目(英語による授業を担当していただく場合があります)</p>
応募資格	<p>着任時に博士の学位を有する研究者。博士の学位取得が見込みの場合、その時期を明記すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究、教育に熱意を有し、産学連携等への積極性があること。 ・日本語と英語による十分なコミュニケーション能力を備えていること。
応募書類	<p>(1) 履歴書(写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、職歴、所属学会、賞罰等)</p> <p>(2) 研究業績(査読付原著論文、国際会議プロシーディングス、基調講演・招待講演、著書、報告書・解説等、特許等に分類し、共著者名、発表機関、巻(号)、最初と最後のページ、著者、発表年月等を記載すること)</p> <p>(3) 研究活動・教育活動・学会および社会的活動</p> <p>(4) 科学研究費補助金、政府出資金事業等、共同研究、受託研究、企業・財団等の助成金、寄附金などの外部資金の獲得状況</p> <p>(5) 教育・研究に対する抱負(1000字程度、A4判1ページ以内)</p> <p>(6) これまでの研究活動および教育活動とその状況(1000字程度、A4判1ページ以内)</p> <p>(7) 応募者に関して意見を伺える方1名の氏名、所属、連絡先(電話番号およびメールアドレス)</p> <p>(8) 主要論文の別刷(3編以内、コピー可)</p> <p>★上記項目(1)～(5)については、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。特に、上記項目(2)の記載に際しては当該調書の指示に従って SCI 掲載誌と非掲載誌を区別し、責任著者を明記してください。(6)～(8)は別紙となります(書式任意)。</p> <p>https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/koubo.html</p> <p>★上記全ての書類を送付する際に、それら全ての電子データ(pdf, word ファイル)</p>

	等)を CD-ROM や USB メモリ等の記録メディアにコピーして同封してください。
着任時期	令和 5 年 4 月 1 日以降のできる限り早い時期
応募締切	令和 4 年 12 月 26 日(月)必着
選考方法	第一次審査:書類審査 第二次審査:面接(プレゼンテーション, 英語での模擬授業等. 旅費は自己負担となります)
可否連絡	原則として, 電子メールで連絡
書類送付先	〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授 関 啓明(フロンティア工学系長) ※応募書類は, 封筒表面に「化学工学コア テニユアトラック助教公募書類」と朱書きの上, 簡易書留にて郵送してください. 応募書類は返却しません. なお, 応募に関する個人情報, は, 本件の選考以外の目的には一切使用しません.
問合せ先	〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授 瀬戸 章文 電話:076-234-4815 E-mail:t.seto@staff.kanazawa-u.ac.jp
その他	(1) 研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定です. (2) 就業規則に関する規程については, 下記 URL をご覧ください. http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules (3) 金沢大学では, 教員の英語による教授能力の向上と, 英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育に取り組んでいます. 下記 URL をご覧ください. http://sgu.adm.kanazawa-u.ac.jp/kusgu/project.html (4) 金沢大学では, ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています. 詳しくは下記 URL をご覧ください. http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/ (5) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り, 理工研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します.